

図書館名：練馬図書館

図書館利用者懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】

- ◎ すでに対応している項目
 ○ 早急に対応を行う項目
 □ 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
 △ 全館で対応を検討する項目(※光が丘図書館で回答を作成します。)
 — 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	蔵書構成について、児童書・青少年向けに比べ一般向けが少ないのではないかな。	蔵書構成はバランスに配慮しており、一般向けが少ないという状況ではありません。	◎
2	懇談会の告知が十分ではないのではないかな。また、平日だと参加できる人が限られてしまうのではないかな。	図書館ホームページや館内掲示など、およそ1か月前から周知しています。開催日時については、図書館利用者には様々な属性の方がおり参加しやすい日時はそれぞれ異なることに留意し、毎年調整し決定しています。	◎
3	練馬図書館は会議室が小さいため、講演会など多くの人が集まる活動ができない。	練馬図書館に併設の生涯学習センターでは、様々な規模の部屋の貸出を行っています。状況により利用を検討いただけるようお願いします。	—
4	構想に基づく新たな取組「おしゃべりタイム」に関心が湧いた。良い取り組みだと思う。様々なニーズにできるだけ対応し、若い世代の利用につながるとよい。	現在の建物には構造上の制約があります。練馬図書館としては、区の他部署（人権・男女共同参画課）と連携した保育付きブックタイムなどに取り組んでいます。おしゃべりができる空間については、大規模改修の際に需要を取り入れられるよう検討・協議していきます。	□